

井原 慶子 (カーレーサー / Future 株式会社 CEO)



生年月日 1973年7月4日
最終学歴 法政大学経済学部卒業
特技 超高速低燃費安全運転、子どもたちに英語を教えること
受賞歴 国家戦略大臣賞「世界で活躍し日本を発信する日本人」
愛知県スポーツ功労賞・春日井市スポーツ賞
自動車技術会技術貢献賞
岐阜県恵那市市勢功労賞
著書 「崖つぶちの覚悟」三五館出版
役職 日産自動車株式会社独立社外取締役
株式会社 ソフト99コーポレーション 社外取締役
慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 特任教授
一般社団法人 WOMEN IN MOTORSPORT 代表理事
一般社団法人電気自動車普及協会 アドバイザー
愛知県春日井市広報大使
三重県政策アドバイザー
外務省ジャパンハウス国内有識者諮問委員
国土交通省オリンピックパラリンピックナンバー選考委員
経済産業省産業構造審議会委員 などを歴任

経歴

1997年 法政大学経済学部商業学科卒業
1999年 フェラーリチャレンジJAPANでレースデビュー(優勝)
フェラーリチャレンジ世界戦inイタリア(年間最優秀選手賞受賞)
以降、イギリス国際F3、フランスF3、フォーミュラマンなど世界70か国を転戦

2012年 WEC世界耐久選手権およびルマン24時間レース参戦 日本人初入賞(世界女性初)シリーズ7位
2013年 WEC世界耐久選手権およびルマン24時間レース参戦 FIAWECドライバーズランキング世界22位、女性として世界最高位
FIA国際自動車連盟Women in Motorsport 評議会アジア代表評議員・ドライバーズ評議会女性代表委員に就任
NISSANゼロエミッションモビリティアンバサダー就任
慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科特任准教授就任

2014年 WEC世界耐久選手権日本ラウンド、バーレーンラウンドにて世界女性初で連続表彰台獲得、女性として世界最高位
ルマン24時間レース参戦 総合14位(日本人最高位)、アジア人女性初の完走
アジアルマンシリーズ世界女性初で総合優勝
BMW電気自動車アンバサダー

2015年 マツダ Women in Motorsport Project プロジェクトリーダー
経済産業省産業構造審議会委員

2016年 アメリカスポーツカーチャンピオンシップWSCC「セプリング12時間レース」8位入賞
株式会社ソフト99コーポレーション社外取締役
外務省ジャパンハウス国内有識者諮問委員
三重県政策アドバイザー

2017年 アジアンルマンシリーズ4位入賞
国土交通省オリンピックパラリンピックナンバー選考委員

2018年 日産自動車株式会社 独立社外取締役
拓殖大学特任教授
WEC世界耐久選手権 5位入賞

2020年 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科特任教授就任



2018 WEC 世界耐久選手権

略歴 世界最速の女性カーレーサーから女性初最年少取締役へ

1999年にプロカーレーサーとしてレースデビュー以来、世界70か国を転戦。
2014年にはカーレースの世界最高峰・WEC世界耐久選手権の表彰台に世界女性初で上り、ルマンシリーズでは総合優勝。女性カーレーサーとして世界最高位を獲得。日本国・内閣国家戦略大臣より「世界で活躍し『日本』を発信する日本人」として国家戦略大臣賞を受賞。高等学校の英語の教科書に井原慶子物語が掲載される。
2013年にFIA国際自動車連盟アジア代表委員に就任後、自動車産業での女性の活躍を推進。2016年以降毎年、政府・自治体と共に女性活躍を推進するサミット「Women in Innovation Summit」を開催。経済産業省産業構造審議会委員、外務省ジャパンハウス諮問委員、国土交通省オリンピック・パラリンピックナンバー委員、三重県政策アドバイザーなどを歴任し、産業構造改革、女性の活躍、教育のデジタル化などを推進。現在、Future株式会社代表取締役、日産自動車株式会社独立社外取締役、株式会社ソフト99コーポレーションの社外取締役などを務める。



首相主催「WAW~働き方改革・女性活躍イベント